

声よ届け！

安全な通学路へ

あぶない通学路

4年ほど前、娘が通う桜木小学校のPTA役員をしていました時、通学路の検証をしたことがあります。

千葉市で児童数が一番多い学校なので、登校時の通学路はかなり混雑していました。役員全員が、自分の子どもと一緒に通学路を歩いて危険な箇所をチェックし、気になる方が分からず、具体的な行動場所は複数の役員で何度も現に移せないまま、任期を終えてしましました。

気になりつつも、このまま卒業かなと思っていた矢先、当時一緒に役員をしていた方から、「市民ネットワークわかば」が若葉区の危険な通学路の調査、検証をしているとの話を聞きました。

そこで、9月5日、若葉土木事務所、千葉市教育委員会の学事課、交通安全課の職員や小学校の先生方、市民ネットのメンバーと一緒に、総勢15名でかねてから危険を感じていた横断歩道や路側帯の様

動き出した！



桜木小通学路

子を実際に見て回りました。

解決にむかって

行政の方と一緒に検証できることで、要望も具体的に伝えられ、解決策が進みだしました。土木事務所の裁量で改善できるものは、その場で「改善します」との返事をいただきました。

学校側からの働きかけが必要な案件についても、前向きな返事をいただき、うれしい気持ちでいっぱいです。

思い悩むのではなく、先ずは動いてみる。その事が地域を変えていく大きな一步になれる事も学びました。安全な通学路で、子どもたちが安心して学校に通えるようになる日が楽しみです。(K)

2008年度予算編成に対する要望書

この時期、来年度取り組んでほしい事業が様々な団体や各会派などから要望書として市に提出されます。要望は、各部局で検討され、予算が付いた要望が実行されます。市民ネットワークは「誰もが安心して暮らせる街づくり」を目指し、皆さんからの声も合わせて要望書を作ります。

若葉区での要望書の一部をお知らせいたします。要望書に関しての懇談会を区長と毎年行っています。



交通について



モノレールについて

- ・コミュニティーバスや区役所バスについてはバスダイヤや停留場など、住民が利用しやすい路線となるよう住民の声を聞き、バス会社と協議すること。
- ・都賀駅発のバスについては区役所までは百円とすること。
- ・交通事故の心配がある危険な通学路については、実態を調査し、早急に対策を図ること。
- ・モノレール駅周辺に利用しやすい無料駐輪場を整備すること。



子育て支援について

- ・若葉区2館目の子育てリラックス館を利用者の声を活かして設置すること。
- ・子供ルームについて、特に一年生の待機児童の多い、若松小などには、第2ルームを早急に設置すること。



いずみグリーンビレッジ計画について

- ・広い農村部と豊かな緑をかかる若葉区を広くアピールし、都市住民とともに農村部の活性化を図る計画を立てること。
- ・モノレール駅周辺に利用しやすい無料駐輪場を整備すること。

公園・緑地について

- ・市民緑地制度を市民に広く周知し、利用しやすく図ること。
- ・「こどもたちの森」へ安全に出かけられるよう近辺道路を検証、整備すること。
- ・加曾利貝塚、坂月川周辺開発の指導を十分な時間をかけ徹底して行うこと。



福祉センターについて

- ・ボランティア活動室の自由な利用を認めること
- ・区役所一階の福祉事務所跡の有効利用を市民参加で取り組むこと



若葉保健について

- ・市民ネットワークの要望書が入用な方は、市民ネットワークわかばまでご連絡下さい。
- ・要望書は市民ネットワークのHPでも見ることができます。



伝言板

11月12日(月)
わかば政策研

10時～ わかば事務所

11月14日(水) 市民ネットワークちば 合同議会報告会

13時30分～16時
きぼーる15階多目的室

11月26日(月) わかば運営委員会

10時～ わかば事務所

11月30日(金) 思春期講座

10時～12時 若葉保健福祉センター2F
市民ネットワークちば総会
午後～ 文化センターセミナー室

おしゃべりサロン報告

議会後に議会報告を兼ねて、地域の身近な事などをおしゃべりする会を開いています。

10月の会では次のような話題がされました。

✿ 加曾利貝塚周辺の宅地開発に危機感を持っている。みんなで考えたい。

✿ 高齢者と子どもが触れ合う機会や施設をもっと増やしてほしい。

✿ 女の子の身体の発育が早いので、初経教育は小学4年生でやってもらいたい。などでした。

次回は1月に開催予定です。ぜひご参加ください。